

目 次

子どもの健康科学 Vol. 21 No.1

第21回日本子ども健康科学学会学術大会 特集号

大会長 柴田玲子（聖心女子大学現代教養学部心理学科）

テーマ「子どもの『いのちの輝き（QOL）』をめざして！」

巻頭言	大矢 幸弘	3
大会長講演		
子どもの『いのちの輝き（QOL）』とは	柴田 玲子	5
特別講演		
発達障害の心を育む治療	齊藤万比古	9
シンポジウムⅠ 子どもの『いのちの輝き（QOL）』とは		
「やさしい医療」「やさしい看護」とは？看護師の立場から考える	佐々木祥子	17
あせらず、あきらめず、愛情を注ぐ	田中 大介	23
心理・社会的サービスの充実を目指して	松崎くみ子	31
母子保健行政の歴史を振り返り、これからの成育医療を考える	小林 秀幸	35
シンポジウムⅡ 子どもと家族にとってやさしい医療		
子どもの貧困	鳳 咲子	39
環境とアレルギー		
－子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)から考える－	山本貴和子	43
ひとりじゃないよ ～傷つきからの回復に必要なこと～	副島 賢和	47
子どもと家族を取り巻く問題について ～医療保育の立場から～	中村 崇江	51
ワークショップ		
CARE：行動療法を基にした子どもとの温かな関係を築くコミュニケーション方法	細金 奈奈	55
自閉スペクトラム症への早期支援の最前線：JASPERプログラムの紹介	黒田 美保	59
読みのつまずきの早期把握・早期支援：多層指導モデルMIMを通して	海津亜希子	63
原著論文		
Impact of mothers'parental bonding experience on emotional availability (EA) with their children	Masako Miura	69

日本子ども健康科学学会会則	83
日本子ども健康科学学会会則施行細則	88
投稿規定	90